

tottori-papers

様々な角度で
できりどられたまちの日常



とつとりのまちで暮らすための情報満載

tottori-papers

～2018年度鳥取市街なか暮らし促進事業居住モニター報告ダイジェスト版 by住もう鳥取ネット～

『tottori-papers』とは…

中心市街地に転入された方の暮らし体験等を情報発信し、中心市街地への居住を促進するために鳥取市は街なかの暮らしに関する居住モニターを設置しました。tottori-papersは、その取り組みを住もう鳥取ネットが編集し、発行した冊子です。また、この冊子では、鳥取市が行っている各種制度も紹介しています。

『鳥取市街なか暮らし促進事業居住モニター』とは…

鳥取市の中心市街地(P8にエリア表記)に転入されてきた方の暮らしに関する体験や意見等を把握し、情報発信することにより、中心市街地への転入促進を目指す取り組みです。報告内容は鳥取市HP“とっとりの街なか暮らし(居住モニター報告)”をご覧ください！

～居住モニターさんの紹介～

山田さん(40代)
県外より転入

森本さん(20代)
県外より市内へ移住、
市内より転入

濱井さん(30代)
県外より市内へ移住、
市内より転入

就職のため会社に近い中心市街地に引っ越しました。休日にふらっと散歩して、四季ごとに移り変わる鳥取の風景に出会えたり、終電を気にせず美味しいものとお酒を嗜んで歩いて自宅に帰れたりと自分好みな鳥取街なか暮らしを満喫しています。

昨年の夏に東京から引っ越してきました。実際に住んでみての第一印象は「とにかく住みやすい！」です。仕事先はもちろん、学校、病院、商店街、駅等全てがギュッとコンパクトにまとまっています。実際には、四季ごとに移り変わる鳥取の風景に出会えたり、終電を気にせず美味しいものとお酒を嗜んで歩いて自宅に帰れたりと自分好みな鳥取街なか暮らしを満喫しています。

鳥取に戻ってきて3年。今春まちなかに引っ越しました。今までではご飯を食べに行くのも“まちに繰り出す”という感覚でしたが、近所のコンビニに行くよりも容易だったことに感動をおぼえました。

「まちなかの暮らし」

濱井



6月報告

物件探しとまちなか暮らしのはじまり

我が家は転勤族です。2014年に夫婦で鳥取に来て、このまちに長く住みたいとすぐに物件探しをはじめました。

まちなかの空き家を改修して住むことが地域のためになるならと、マンションではなく中古一戸建てを探しはじめたものの…全く見つかりません。不動産のホームページを毎日チェックし、気になる物件があればすぐに電話しても、いつも2番手、3番手。何だかんだ言って、鳥取のまちなかに住みたい人はたくさんいるんです。

物件を探しはじめて4年目となる今年、久松山を臨む一軒と巡り合うことができました。結局、地元の人たちと仲良くなつたことで、口コミで繋いでもらった物件です。これだけインターネットやSNSの情報が溢れる時代でも、まちの情報が一番早くて信頼できるなんて。この繋がりが鳥取の一番大きな魅力だと思います。これからはじまる暮らしが楽しみです。

山田



7月報告

まちなか暮らしを始めて

昨年夏に東京から引っ越しました。鳥取は砂丘のイメージしか無かったので、まちなかは想像できませんでした。縁あって職場近くに居住し、まちなか暮らしを始めてちょうど1年ほどになります。

まちなかは全てがギュッとコンパクトにまとまっています。とても住みやすいです。所々に観光スポットもあり、余暇も気軽に楽しめます。まちなかが季節感に溢れていて、東京よりも生活の充実感アップです。

夏は「しゃんしゃん祭り」が楽しみです。



山田

9月報告



子どもと病院について

小学生の子どもが2人いるのですが、週末や夜間、今のような季節の変わり目になると風邪や胃腸炎など体調を崩すことが多く、やはり家の近くに病院(特に小児科)があるかどうかは、住居を決める上でとても重要なポイントになります。今は日赤病院が徒歩圏内にあり、また待ち時間も少なく、大変助かっています。東京にいたときはタクシーを呼んで、ぐつたりした子どもを連れて行き、診察まで1~2時間は待たされて、本当に大変でした。



鳥取赤十字病院：鳥取市尚徳町117 TEL:0857-24-8111

地域医療の拠点として多くの人々が利用する鳥取赤十字病院。その歴史は古く、大正4年に開設されました。

濱井

11月報告



まちなかのイベントスペース

私自身3年ほど前からフリーランスとして仕事をしているんですが、このたびフリーランス向けの会計ソフトfreeeの使い方講座を鳥取銀行の方に講師に来ていただきてまちなかで開催しました。会場は戎町の日本財団まちなか拠点を使わせてもらいました。Tottori mama'sが管理運営をしていて、普段は親子向けのイベントをたくさん開催されています。相談次第で場所だけも貸していただけます。10~20人くらいが集まる飲食店以外の場所って意外とないんですよね。良心的な価格で貸していただけたのでとてもよかったです。



日本財団まちなか拠点：鳥取市戎町418

若者や子育て中のママたちがチャレンジできる環境をつくり、活躍の手助けができるようにと開設されました。

森本

8月報告



はじめてのしゃんしゃん傘踊り

鳥取に住んで6年…ずっと見る専門だったしゃんしゃん祭に踊り手として参加してみました!中心市街地の街なかを数千人が練り歩く、圧倒的な傘の演舞。見る側は楽しいですが踊っている側は根性と体力が試されるのを痛感。踊りきった後のビールを心待ちに頑張る人も多そうですね(笑)踊りの連は、1チーム20人からなので鳥取初心者には中々参加のハードルが高いですが一度は踊ってみる価値ありますよ!SNSでメンバーを集める連もいるので機会があればぜひ。



鳥取しゃんしゃん祭り：『最大の傘踊り』で世界記録を達成し、今や全国にも広く知られているお祭り。しゃんしゃんとは、市街地の温泉で「湯がしゃんしゃん沸く」と「鈴の音がしゃんしゃん鳴る」という意味で名づけられました。

山田

10月報告



鉄砲隊@擬宝珠橋

近くで擬宝珠橋復元完成式がありました。子どもらが通っている学校の前の堀に架かる昔の橋を復元工事していると聞いてはいましたが、びっくりするくらいの立派な木造の大橋(橋長約36m、橋幅6m)ができていました。さらに凄かったのが、橋上での鉄砲隊の演武で、写真では直接伝えられないのが残念ですが、戦場のような轟音と煙と火薬の匂いで迫力満点でした。これもまちなか暮らしの醍醐味で、貴重な体験ができます。



擬宝珠橋：鳥取城跡の復元整備として2018年に擬宝珠橋が約120年ぶりによみがえりました。

全長36mに及ぶ長さは、国史跡の城路における復元橋としては日本最長となります。

山田

9月報告



身近で手に入れられる鳥取産の農産物などについて

鳥取に来て驚いたのが、普段、買い物する際、野菜、果物、魚、肉といった食品のほとんどが地元の鳥取産で揃うということです。そして、中心市街地に住んでいても、これら鳥取産の新鮮な旬の食べ物が「パレットとつとり」で簡単にそれもとても安く手に入ります。

もちろん、とても美味しいです。東京都心では、多少値段が高くなっても国産の物を選びればいいくらいで、とても地元産にこだわって揃えるなどできませんでした。ありがとうございました。



さんフレッシュいなば：鳥取市弥生町323-2パレットとつとり内1F TEL:0857-36-9111
JA鳥取いなば管轄内の農家さんが毎日持ち寄る新鮮な農産物を取り扱っています。

森本

10月報告



寒くなりましたね。

なんだか毎年秋が短くなっているような気がします。一気に冷え込んだせいか、身体の節々に不調が…。そんなとき、いつも駅前の天然温泉にお世話になっています。自宅から徒歩数分圏内にいくつも温泉があるのは鳥取駅前ならではかもしれませんね。熱めの温度のお湯に浸って、湯上がりはいつもの白バラ牛乳！ワンコインで楽しめる温泉は鳥取暮らしの醍醐味です。

とつとりのまちなか近辺で入浴できる公衆浴場は4か所。また、鳥取温泉旅館ホテル組合の4館（観水庭こぜにや、温泉旅館丸茂、モナーク鳥取、対翠閣）も日帰り入浴ができます。位置はマップをご覧ください！



濱井

まとめ



これからのまちなか暮らし

中心市街地に引っ越してちょうど1年が過ぎました。県庁所在地のど真ん中の一軒家に住めるなんて、県外出身の私にはいまだに信じられません。最後に、住んでみて実感したことをここに記したいと思います。まず、思いのほか居住環境として良いということ。まちなかなのに朝晩とても静かです。また私はフリーランスでお仕事をしているのでいろいろな場所に出かけるのですが、どこに行くにも近いです。便利で快適だと感じています。そして、引っ越す前はまちなかには昔から代々住んでおられる方が多くコミュニティに入りにくいのかなとイメージしていたのですが、そういうこともありませんでした。むしろ、ずっとこのまちに暮らし今このまちをつくってこられた方々と、空き店舗や空き家が増える中でその余白に入ってきた我々世代が繋がって、これからは新しいものが出来ていくのではないかと感じています。町内会やまちのイベントなどでそういう場面に何度か出会いました。きっと今がこのまちの転換期です。ここにしかないような、いい感じにごちゃ混ぜの多様性のある暮らしを皆さんと一緒につくつていけたら。このまちの未来に期待をしながら、これからも住み続けていきます。



山田

まとめ



桜の季節になりました！

私のモニター報告も今回が最終回です。東京から鳥取へ移住し、まちなか暮らしも2年近くになりますが、とても満足しています。まちなかはお店や公共施設等全てがコンパクトにまとまっています。特に医療や教育環境が充実し、子どものいる家庭としてはとても安心感があります。3月も終わりとなり、ようやく桜が咲きました。

この時季、まちなかでは袋川沿いの桜並木が最高です。今日はあいにくの雨模様でしたが、週末はお花見が楽しみですね。



「まちなか食レポ」

森本さん 9月報告

①鳥取和牛を“福ふく”で堪能！

鳥取和牛は、神戸牛のルーツだったりする由緒正しき、いいお肉。その中でもさらにグレードの高い万葉牛を取り扱っている福ふくさん。落ちていた隠れ家っぽい店内で、鳥取では珍しい炭火七輪で焼いて頂く万葉牛は至福の味わい！！

森本さん 11月報告

③本格派ハンバーガーを手づかみで

鳥取駅南の本格派ハンバーガー店「シビドゥバー」さんで、豪快なチーズハンバーガーを頂いてきました。したたりおちる肉汁と、口に入り切らない厚みに圧倒されながらも完食！ランチタイムは、ポテトやドリンクもついてくるのでオススメです。

森本さん 7月報告

⑤駅前でオシャレに呑みたい

鳥取駅前は想像以上に居酒屋だらけ！…とは言つたものの仕事終わりの同期女子を連れて気軽に呑みにいけるお店は少ない。そんな中で、よくお世話になっているのが鳥取酒家NICOさん。店内はキレイだし、こじんまりだから気兼ねなくお喋りしながら美味しい鳥取の地酒が楽しめます。

濱井さん 11月報告

⑦夜しか開いていないうどん屋さん

末広温泉町にある「やましたうどん」は夜8時に開店するうどん屋さん。夜しか営業していません。遅くなつてさつと夕食を食べて帰りたい時にうれしい。しかも美味しい。太めの麺でモチモチです。写真は店名と同じ名前の「やましたうどん」。私がいつも食べる「カレーうどん」も癖になる美味しさ。

森本さん 10月報告

②ミシュランガイド鳥取のお話



噂になっていた、ミシュランガイドに鳥取が掲載されるお話を。駅前の飲食店も、何店舗か掲載されて、連日行列をつくっているところもあるみたいですね！手頃な価格でミシュラン掲載の味が楽しめるのは市役所近くの“蒼雲”さんです。見た目も美しい一皿は並んでも食べる価値がありますよ！！

山田さん 12月報告

④旬の蟹料理



冬の味覚、松葉ガニが解禁となり、鳥取県はしばらく「蟹取県」になるそうです。鳥取に来てから、いろいろな蟹料理を頂く機会も増えて、親ガニ（雌のズワイガニ）の存在を初めて知りました。写真はミシュラン鳥取ミシュランプレート掲載店味暦あんへの親ガニ丼です。

森本さん 7月報告

⑥かき氷の季節が到来！



涼を求めて辿り着いたのが、鳥取駅前のゲストハウスY Pub&Hostelさん。クーラーが効いているのは勿論、こだわりのかき氷を食べたくて。一皿づつ削った氷はイマドキのフワッとした氷じゃなくてちょっと荒め。そこにお店自家製のすももシロップと練乳をあとがけて頂きます。

森本さん 1月報告

⑧コッペパン専門店の揚げパンの話



揚げパン好きですか？見た目からして懐かしみを感じる、揚げパン…もといコッペパンの専門店が市役所の近くにあるんです。『ララコッペ』さんは店内で焼いたできたてのコッペパンが食べられるお店。テイクアウトもイートインもどちらもOK！

「中心市街地MAP」



鳥取市のまちなかで暮らしてみませんか。

鳥取市の中心市街地には公共施設、子育て施設、病院、商店など様々な機能が集まっています。駅や病院、学校、保育施設、お買い物も歩いて行ける。こんな便利なまちなかで暮らしてみませんか。まちなかで暮らしたい！まちなかってどんなところ？住まいについて相談したい！など、まちなかの情報・相談については、お気軽に住まいの総合相談窓口「住もう鳥取ネット」にお問い合わせください。

住まいの総合相談窓口「住もう鳥取ネット」とは…

まちなかの住まいに関する総合相談窓口です。中心市街地での住まいや土地活用に関する相談を始め、耐震改修の相談、賃貸契約のトラブル、リフォームに対する融資制度など、住まいに関する相談を受け付けています。建築士事務所協会、建築士会、金融機関、不動産業者等の各種関係機関と連携を取りながら、相談員がお答えします。お気軽にご相談ください。



鳥取市川端二丁目125 鳥取不動産会館1階
TEL. 0857-24-0550 FAX. 0857-27-1854
E-mail. kasseika-t@tottori-takken.or.jp

◆まちなかに住みたい P10へ

➡ 「空き家活用のための支援事業」があります。

◆まちなかの空き家を売りたい貸したい P11へ

➡ 「鳥取市空き家情報バンク」という仕組みがあります。

◆まちなかに住んでみたい P12へ

➡ まちなか居住体験施設「Kari巣mai」でお試し体験できます。

◆とっとりにUJIターンしたい P13へ

➡ 「UJIターン者住宅利活用推進事業補助金 & お試し定住体験施設」があります。

◆まちなかで移住の相談をしたい P14へ

➡ 「鳥取市移住・交流情報ガーデン」をご紹介します。

「まちなかに住みたい」

住まいの総合相談窓口
物件探しは、**住もう鳥取ネット**までご相談ください! >>>



売買・賃貸物件情報は、**イエとち鳥取**に掲載中! >>>

居住促進のためのまちなか空き家活用支援

●鳥取市まちなか空き家改修支援事業補助金

対象 空き家の物件提供者、購入者、または所有者の承諾を得た賃借人で自ら空き家を改修する方（改修後の居住者は、中心市街地外より中心市街地に転入ほか要件があります。）

支援内容 住宅機能の向上のために行う改修工事費（総額50万円以上の工事であること）

補助額等 補助対象経費の1/5かつ戸あたりの限度額50万円

問合せ先 鳥取市都市整備部中心市街地整備課

TEL. 0857-20-3276 FAX. 0857-20-3048
E-mail. shigaichiseibi@city.tottori.lg.jp

このほかにも新たな住宅供給方式の支援として以下のよう事業もございます。

●まちなかアドバイザー派遣事業

●コーポラティブ住宅整備促進事業

※詳しくは、中心市街地整備課までお問い合わせください。

新築住宅を建てる方への支援

●固定資産税減額措置

対象 次の要件を満たす住宅を新築するもの

- ①専用住宅や併用住宅であること（併用住宅については、居住部分の割合が2分の1以上に限る）。
- ②居住部分の床面積が50m²以上（一戸建て以外の賃貸住宅にあっては40m²）280m²以下であること。

支援内容 120m²分を限度として3年間（長期優良住宅については5年間）、居住部分にかかる固定資産税を2分の1とします。

問合せ先 鳥取市総務部税務局固定資産税課家屋係

TEL. 0857-20-3424 FAX. 0857-20-3401
E-mail. kotei@city.tottori.lg.jp

「まちなかの空き家を売りたい貸したい」

鳥取市空き家情報バンクについて



など、空き家を活用したい方へ

鳥取市では空き家の利活用を促進させるため、空き家情報バンクを住もう鳥取ネット（鳥取県宅地建物取引業協会）と連携して運営しています。

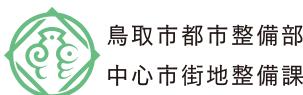
空き家（空き家になる予定のものも含む）を売りたい、貸したいという所有者より申し込みを受け、住もう鳥取ネットが現地調査後に仲介不動産業者を探し、所有者と業者で仲介契約を締結した物件について鳥取市に登録し、居住希望者に情報提供する仕組みです。

家を売りたい、貸したいという方で、どこに頼んだらいいか分からないという方はぜひご相談ください。

※バンク登録は、鳥取市内に在る戸建て住宅が対象となります。

また、不動産業者と仲介契約している物件は対象外とさせていただきます。

お問い合わせは、



鳥取市尚徳町116番地
TEL. 0857-20-3276 FAX. 0857-20-3048
E-mail. shigaichiseibi@city.tottori.lg.jp

又は、



鳥取市川端二丁目125 鳥取不動産会館1階
TEL. 0857-24-0550 FAX. 0857-27-1854
E-mail. kasseika-t@tottori-takken.or.jp

まで。

鳥取市のまちなかにお試しステイしませんか？

まちなか居住体験施設 Kari果mai をご利用ください。

鳥取市の末広温泉町に「まちなか居住体験施設」がオープンしました。

空きビルをリノベーションした物件で、病院や公共施設、温泉にも歩いて行け、
(P8 MAP参照)
飲食店などのお店もすぐ近く！まちなか生活を体験してみませんか。

ご利用要件

※下記のすべてに該当する方

- ▷ 鳥取市外在住で、まちなかに住みたいとお考えの方
- ▷ 45歳未満の方が1名以上おられる家族、グループ
- ▷ 体験終了後に体験報告にご協力いただける方

ご利用いただける期間

30日以内

体験料

5日まで一律 10,000円／1家族

※6日目以降は1日につき2,000円を加算

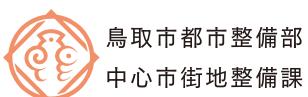


備品

冷凍冷蔵庫、炊飯器、電子レンジ、エアコン、ファンヒーター、ドライヤー、掃除機、テレビ、洗濯機等の家電から、調理器具、食器等の生活用品、Wifiは完備しています。



問合せ先



鳥取市尚徳町116番地

TEL. 0857-20-3276 FAX. 0857-20-3048

E-mail. shigaichiseibi@city.tottori.lg.jp



イベントにはぜひバード・ハットを活用ください！

各種イベント等にお使いいただけます♪



バード・ハットは市道駅前太平線に位置する、可動式大屋根と芝生広場のある空間です。開催実績も多数！『音楽イベント、マルシェ、お祭り、体験コーナー、展示会、観光物産、スポーツ観戦...』などに利用されています。

利用申込・問合せ先

新鳥取駅前地区商店街振興組合 イベント企画係 鳥取市今町2丁目211

TEL. 0857-23-5550 受付時間(平日)10:00~18:00 詳細はこちらのページへアクセス！>



\県外にお住まいの方へ/ 「とっとりにUJIターンしたい」

①鳥取市民間賃貸住宅家賃支援事業補助金

民間賃貸住宅に入居した若者夫婦、子育て世帯に対する家賃補助制度です。

対象

- 次の①②のいずれか
 - ①若者夫婦世帯：夫婦ともに40歳未満で、子どものいない世帯
 - ②子育て世帯：中学生までの子どもがいる世帯

対象要件

- 次の①～⑨のいずれも該当する人
 - ①鳥取市への転入前に鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口に相談者登録しており、転入後6ヶ月以内の世帯
 - ②平成30年7月1日以降に麒麟のまち圏域内の事業所への就職又は麒麟のまち圏域内での創業若しくは就農を開始していること
 - ③世帯員全員が平成30年7月1日以降に県外から転入し、民間賃貸住宅に入居していること
 - ④世帯員全員が市税等※1を滞納していないこと ※1：市税、国民健康保険料、介護保険料及び後期高齢者医療保険料をいう。
 - ⑤生活保護を受けていないこと
 - ⑥暴力団員等でないこと
 - ⑦世帯員全員が過去にこの補助金の交付を受けていないこと
 - ⑧世帯員全員が5年以上鳥取市に定住すること
 - ⑨世帯員全員がこの補助金申請日前1年以内に鳥取県から転出したことがないこと

対象住宅

民間賃貸住宅（アパート、借家等）※市営住宅や社宅等、対象外となる住宅もありますので、詳しくはお問い合わせください。

月額上限

- ①若者夫婦世帯 1万円 ②子育て世帯 1万5千円

(家賃※2-住居手当) × 1/2 以内 ※2：住宅の賃貸借契約書に記載のものに限ります。光熱費等は対象外

※注意：補助期間内に資格要件を欠くことになった場合及び家賃に滞納があった場合は、事実の発生した月以後の家賃補助は行われません。

補助期間

申請した月の翌月分から最長1年間 ※ただし、翌年度分の予算措置ができない場合は、翌年度分の交付は行いません。

②お試し定住体験施設

本市への移住をお考えの方に、一定期間鳥取暮らしを体験していただく、お試し定住体験事業を実施しています。

ペットと一緒に街なかマンション暮らし！<わん泊ハウス>

所在地 鳥取市本町三丁目104 4階（犬・猫同伴可） 2LDKマンションタイプ



期間 30日以内

対象 鳥取県外在住で、鳥取市への移住を検討されている方

費用 5日まで一律 6,000円 [6日目以降は1日1,200円を加算]
(体験料、生活用品、交通費は自己負担)

①&②の ※犬・猫同伴の場合別途、クリーニング代（15,000円）が必要です。

問合せ先 鳥取市定住促進・Uターン相談支援窓口（地域振興課内）
フリーダイヤル 0120-567-464 TEL 0857-20-3184 FAX 0857-21-1594
E-mail. chiikishinko@city.tottori.lg.jp

「まちなかで移住の相談をしたい」

移住者と市民のまちなか交流拠点

『鳥取市移住・交流情報ガーデン』

鳥取市では、本市への移住定住を促進するため、移住希望者に寄り添った、きめ細かな支援を進めています。

まちなかの「鳥取市移住・交流情報ガーデン」には「移住定住コンシェルジュ」が常駐しており、「鳥取市定住促進・Uターン支援相談窓口」と連携して移住相談と移住後の鳥取暮らしのサポートを行っています。



場所 鳥取市永楽温泉町109番地（若桜街道沿い）

アクセス 【JR】鳥取駅北口 徒歩5分

開館 10時～18時

※休館日：水曜日及び年末年始

問合せ先 鳥取市移住・交流情報ガーデン

TEL. 0857-30-6631 FAX. 0857-30-6662

E-mail. info@tottori-iju-garden.jp HPはこちら→



Uターン・Iターンなど、昨今「移住」は社会現象にまでなっているように思われます。全国各地（特に地方市町村）で、人口減少を食い止めるため、あるいは地域を元気に活性化させるべく、移住者の受け入れに取り組んでいます。しかし一言に「移住」といつても簡単なことではありません。世代や家族構成にもよりますが、仕事・住まい・暮らし・子育てや地域の慣習などいろいろな問題があります。鳥取市移住・交流情報ガーデンは、移住を考えている方々の相談窓口として設置され、様々な相談に応じるとともに、仕事・住まいの相談会や交流会なども開催しています。また、新しくオープンしたまちなか居住体験施設ともほど近い場所にあります。移住を希望する方はもちろん、すでに移住された皆さん、そして市民の皆さん、どうぞお気軽にお越しください。

よこやまつよし
移住定住コンシェルジュ 橫山 育



とつとりで
暮らすって
こんな感じ



発行

2019年7月

発行元

住もう鳥取ネット(住まいの総合相談窓口) 鳥取市川端二丁目125 鳥取不動産会館1階

TEL. 0857-24-0550 FAX. 0857-27-1854

E-mail. kasseika-t@tottori-takken.or.jp WEB. <http://sumoutottori.net>

居住モニター報告についてのお問い合わせ先

鳥取市都市整備部中心市街地整備課 鳥取市尚徳町116番地 TEL. 0857-20-3276